

# 150円突破! 経済対策 賃上げ

10月3日のニューヨーク外国為替市場は、一時、節目となる1ドル1150円台まで下落した。150円台を付けるのは、22年10月下旬以来約1年ぶりだ。アメリカの金融引き締め長期化への警戒などから米金利が上昇し、円安・ドル高が進みやすくなっている。150円台を付けた直後、147円台まで円高が進んだがその後再び49円台に戻るなど値動きが激しい展開になっている。

全国の企業の景気をどうみているか、「日銀短観」の最新の結果によると、足元では日本経済の緩やかな回復基調が確認される一方で、3ヶ月先については今より景気が悪化するとの見方も非製造業を中心に示され先行き不透明感も漂っている。また、物価高という形で



入々の暮らしへの影響も心配されている。政府はこの物価高に苦しむ国民を支えるために、対策として第一に挙げたのは賃上げである。日本でも今年春にはおよそ30年ぶりの水準となる賃上げが実現した。バイト・パートで働く人の最低賃金は、10月から平均で1000円を超え、中小企業の5人に1人は改定に伴い時給が上がった。人手不足に悩む地方は、1円の上昇幅を競い、働く人は「年収の壁」、企業は「価格転換の壁」に悩んでいる。賃上げ



の継続は企業が生産性を高め、収益力を上げることが前提となっているが、経営者がついていけないのではなか。円安の影響も含め、今後の日本経済に不安が残る今、PMGは、お客様に寄り添い、お客様に合わせたサポートを行っており、まずの、お気軽にご相談ください。

**生成AI CHAT GPT 入門講座**

今からでも遅くない! 最終回 プロンプトをマスターしよう!

精度の良い結果(出力)を生むには、まずあなたの良い指示であるプロンプト(入力)が必須です。例えると、新入社員への「これやっという」と指示したとして新入社員は何をどうやってすればよいかわからず右往左往してしまいます。対してステップバイステップで、作業の意味と手順を指示してあげれば、きちんと仕事を完了することができず、ChnAセグPTへのプロンプトは部下への教育方法

世界的に見て日本の企業は生産性が低いとされている。日本企業は生産性を向上させるには、中小企業の労働生産性を向上させることが必要だ。生産性が低い大きな要因は2つ考えられると言われている。1つ目は「1人マネジメントの限界」だ。中小企業ではマネジメントを社長が1人、もしくは社長と1〜2人の幹部、あるいは社長の親族のみで行っているケースが非常に多くある。人が管理・コントロールできる限界を

とリンクしているのです。そこで、中小企業の経営・業務にて具体的に、より精度の高い回答を得るための4つのポイント活用法をご紹介します。あくまで一例です。ぜひご活用ください。また、何より重要なことが、ある程度の知識を付けたら「まずはChnAセグPTに触れてみる」ことです。多くの経営者さまにとって欠かせないツールの1つになります。

**Q. 労働生産性とは?**

労働生産性 = 労働生産性 / 労働時間

労働生産性 = 生産した製品の価値 / 働いた人の数

**Let's Challenge**

来なくなる。この課題解決の糸口は組織マネジメントを仕組化することだ。

弊社では金融支援のみならず経営支援も行っており、一環として組織への課題解決サポートもご用意しています。経営者の皆さま、おひとりで抱え込まず、弊社含め、信頼できる専門家に是非ともご相談ください。

**4つのポイント**

- 1 指示は明確に  
前提情報、参考情報、例(お手本)は積極的に提供するとともに、条件(例:〇〇文字以内で、ビジネス文として相応しい形で)、出力方法(例:箇条書き、表、先生と生徒の対話形式)も明確に記載しましょう。
- 2 役割や条件を明示する  
AIがどのように振舞ったらよいか明示することも重要です。例えば、文章の校正であれば、入力内容の冒頭に「あなたはプロの校正者です」などと明確にすると良いでしょう。
- 3 # (ハッシュタグ)を活用  
AIが区別しやすいように、各項目に#を用いて区切りましょう。(例: #命令文 #条件 #入力文 #出力文)
- 4 逆質問をさせる  
「より良い回答を提供するために追加が必要な情報があれば私に質問してください。」と付け加えることで、不足する情報があればChatGPTが逆質問してくれます。